

科目名 (科目番号)	放射線関係法規 (時間割参照)	教員名	根本 広文	学科等	診療放射線	必修	履修年次	1
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				授業形態	講義	オフィスアワー	木3～4 B324	
授業概要	医療関係機関における放射線の安全管理に必要な以下の法的規制について学習する。1. 診療放射線技師法、2. 医療法、3. 放射性同位元素等の規制に関する法律(RI等規制法)の施行令・施行規則等について原文を交えて解説する。また、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律関係（薬機法）や労働安全衛生法（電離放射線障害防止規則）等の法律についても概略を説明する。							
目的・目標	目的：診療放射線技師として必要な法令の「診療放射線技師法」、「医療法」、「放射性同位元素等の規制に関する法律(RI等規制法)」を理解する。 目標：放射線安全管理に関する法令は国際的な規制と一致させるため幾度となく改訂されている。法令の運用に必要な施行規則・告示・通達・通知を学習する。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	関係法規の法体系 放射線の量と単位	到達目標：法令に使われる放射線の量と単位および法体系等を理解する。 学習内容：法体系や法令に使用されている放射線の量や単位について学習する。					
	2	診療放射線技師法	到達目標：放射線の定義、診療の補助、業務範囲について理解する。 学習内容：法的義務や業務内容等を学習する。					
	3	医療法・医療法施行規則（1）	到達目標：診療用放射線機器の分類やその届出について理解する。 学習内容：医療法および医療法施行規則における理念および用語を学習する。					
	4	医療法・医療法施行規則（2）	到達目標：装置等が備える遮蔽能力や放射線障害防止の方法について理解する。 学習内容：放射線機器等の定義および放射線障害防止の方法について学習する。					
	5	医療法・医療法施行規則（3）	到達目標：X線診療室等の構造および設備の基準について理解する。 学習内容：X線診療室の構造や設備について学習する。					
	6	医療法・医療法施行規則（4）	到達目標：放射線の障害を防止するための管理者の義務について理解する。 学習内容：使用者および取扱者の遵守事項を学習する。					
	7	医療法・医療法施行規則（5）	到達目標：濃度限度、表面密度限度および線量限度について理解する。 学習内容：放射線診療従事者および一般公衆の線量限度値について学習する。					
	8	その他、放射線関係法規	到達目標：その他の放射線関係法規の概要を理解する。 学習内容：電離放射線障害防止規則や薬機法（放射線関連）について学習する。					
	9	R I 等規制法（1）	到達目標：RI等規制法の必須項目を理解する。 学習内容：目的、定義に関する内容を学習する。					
	10	R I 等規制法（2）	到達目標：RI等規制法の必須項目を理解する。 学習内容：使用許可申請と届出、施設検査に係る内容を学習する。					
	11	R I 等規制法（3）	到達目標：RI等規制法の必須項目を理解する。 学習内容：変更、許可証、使用基準、記帳義務、測定に関する内容を学習する。					
	12	R I 等規制法（4）	到達目標：RI等規制法の必須項目を理解する。 学習内容：教育、健康診断、主任者、制限、設計認証に関する内容を学習する。					
	13	R I 等規制法（5）	到達目標：RI等規制法の必須項目を理解する。 学習内容：行為基準、運搬に関する内容を学習する。					
	14	R I 等規制法（6）	到達目標：RI等規制法の必須項目を理解する。 学習内容：特定放射性同位元素の防護に関する措置に関する内容を学習する。					
	15	R I 等規制法（7）	到達目標：RI等規制法の必須項目を理解する。 学習内容：廃止措置、報告、危険時の措置、事故時の対応に関する内容を学習する。					
成績評価の方法・基準	3回目以降講義毎に小テストを行う。 期末試験結果（90％）、小テスト・授業態度・出席率等（10％）により評価する。 対面・オンライン共通							
教科書	(1)第4版 詳細テキスト医療放射線法令 (2)第10版 放射線取扱の基礎		西澤邦秀 編 日本アイソトープ協会 編			名古屋大学出版会 丸善		
参考図書	(1)アイソトープ法令集Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ (2)放射線関連法規概説-医療分野も含めて- (3)第3版 放射線安全管理学		(1)日本アイソトープ協会 (2)川井恵一 (3)磯辺智範、鈴木昇一 編			(1)日本アイソトープ協会 (2)通商産業研究社 (3)オーム社		
教員からのメッセージ	診療放射線技師法では診療の補助としての行為、医療法施行規則では診療用放射線に係わる安全管理体制について法改正が行われている。最新の医療放射線安全関連法令を学ぶことが望まれる。 病院に勤務した診療放射線技師がこの授業を担当する。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、Googleクラスルームで周知する。							